

様式 1

(自 令和6年10月1日 至 令和7年9月30日)

(1) 名称 医療法人E p i c

- (2) 事務所の所在地 岐阜県瑞穂市本田749番地1

(3) 設立認可年月日 令和1年11月19日

(4) 設立登記年月日 令和1年12月12日

(5) 役員及び評議員

[illegible]

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院				
診療所	歯科コーラル クリニック	3200275	岐阜県瑞穂市本田74 9番地1	一般病床 無床
介護老人 保健施設				
介護医療院				

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年11月20日 令和5年度決算の決定

令和7年9月7日 令和7年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人 EpicEpic
所在地 岐阜県瑞穂市本田749番地1

※医療法人整理番号 00824

財 産 目 録
(令和7年9月30日現在)

1. 資 産 額	157,900 千円
2. 負 債 額	87,313 千円
3. 純 資 産 額	70,587 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	118,442
B 固 定 資 産	39,458
C 資 産 合 計 (A+B)	157,900
D 負 債 合 計	87,313
E 純 資 産 (C-D)	70,587

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 4 （旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1
所在地 医療法人 E p i c

※医療法人整理番号 0 0 8 2 4

貸 借 対 照 表
(令和7年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	118,442	I 流 動 負 債	105
II 固 定 資 産	39,458	II 固 定 負 債	87,208
1 有 形 固 定 資 産	23,825	負 債 合 計	87,313
2 無 形 固 定 資 産	15,633	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産		科 目	金 額
		I 資 本 金	17,000
		II 資 本 剰 余 金	53,587
		III 利 益 剰 余 金	
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	70,587
		純 資 産 合 計	
資 産 合 計	157,900	負債・純資産合計	157,900

様式 26-2-2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 岐阜県瑞穂市本田 7 4 9 番地 1

所在地 医療法人 E p i c

※医療法人整理番号 0 0 8 2 4

損 益 計 算 書
(自令和 6 年 1 0 月 1 日 至令和 7 年 9 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	9,316
2 事業費用	34,304
本来業務事業損失	24,988
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	24,988
II 事業外収益	620
III 事業外費用	4,296
経常損失	28,664
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	28,664
法人税等	72
当期純損失	28,736

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 E p i c

理事長 仲宗根 歩 殿

私は、医療法人E p i cの令和6年会計年度（令和6年10月1日から令和7年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年11月21日

医療法人 E p i c

監事 岡田 直己